



全労連 憲法闘争ニュース 速報版

<http://www.zenroren.gr.jp/jp/> TEL 03-5842-5611 FAX 03-5842-5620

No.55

戦争法廃止、安倍政権退陣へ！ 「2000万署名」成功させよう！

「戦争させない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会」が提起した戦争法廃止の統一署名のとりくみが2000万を目標として全国で始まっています。

全労連は、戦争法廃止、安倍暴走政治をストップさせるという獲得目標を実現するにふさわしい規模の一大署名となるよう、組織の総力をあげて、すべての加盟組織が来年夏の参院選挙までに組合員1人10人以上をあつめましょう！

2016 国民春闘討論集会開催される

国民春闘共闘委員会は、11月25、26日、静岡県で春闘討論集会を開きました。

2日間の討論のまとめで井上久事務局長は、共同の確かな広がりや今後の決意が語られたと話し、戦争法廃止に向け「2000万署名」を本気でやりきり世論と共同をつくること、春闘共闘として1人10人を目標に取り組むこと、さらに、すべての労働者の賃上げ・底上げの実現をと強調し、地域に出て社会的賃金闘争をすすめようと訴え、全組合員参加の活動をいっそう強化し、本格的な議論をすすめることを呼びかけました。

戦争法廃止のとりくみについて、報告相次ぐ

検数労連の瀬戸さんは、自衛隊が海外派兵されることになれば、港湾が兵站基地として弾薬積み込みなどを強いられ、真っ先に攻撃対象になるだろうと告発。山形県労連の勝見さんや道労連の黒澤さん、北九州地区労連の道下さんなど多数の組織から、廃止に向けた幅広い共同が紹介されました。国公労連の中本さんは、「二度と戦争の奉仕者にはならない」と統一署名を全力で推進すると発言しました。

全教の阿部さんは、全教青年部として初めて宣伝行動をおこない、参加した青年が「すごいドキドキしたけど、やって良かった」と言ってくれたこと、そして、「各地の青年と一緒に全教青年部も立ち上がろう」とアピールを出し（11月1日）、1月には、青年部で新春宣伝も計画していると報告。「最初の1歩をみんなで踏み出すことが大事」だと話しました。

【討論集会での発言から一憲法闘争について部分掲載】

<建交労 廣瀬肇書記長>

労働の名の下に戦争に加担することはできない 「戦争廃止！2000万統一署名」参院選までに 20万

16春闘方針の柱は3点—①戦争法廃止・憲法を守るたたかい、②組織拡大・強化、③賃上げ中心の経済闘争・要求闘争の推進—。憲法を踏みにじる安倍政権を止めないと、賃金はじめ諸要求も実現しないし、労働組合の活動も制約される。有事となれば、トラック・鉄道は、武器・弾薬・燃料などを輸送・運搬する兵站活動、戦闘員を運ぶことも強制的に従事させられます。労働の名の下に戦争に加担することはできません。

具体的には、①「戦争法廃止！2000万統一署名」を夏の参院選までに、20万の集約、②各組織は「月1回の宣伝行動」でのべ1000か所を目指す、③中央、地方で開催される「毎月19日行動」に参加、④中央本部と都本部は連携し、毎月「9の日」宣伝・署名行動に取り組みます。

<自治労連 江花新中央執行委員>

組合員数の10倍、自治労連として150万

短期間にどう運動をつくっていくかー組合員の仕事や暮らしから生まれる要求に

戦争法案を阻止するために、自治労連はすべての地方組織に憲法闘争本部を設置し、憲法学習や、「赤紙・召集令状は二度と配らない」の横断幕をかかげ宣伝などに取り組んできました。その中で、従来の枠組みを超えた大きな運動が、地方にも広がりました。また、憲法キャラバンで自治体首長と会見反対で一致し、法案に反対・慎重審議を求める自治体意見書は399自治体であがりました。

確信にすべき教訓

この間、確信にすべき教訓もたくさん生まれました。

- ① 政治課題を取り上げると脱退者が出るため、戦争法についても提起できていなかった首都圏のある単組で、組合執行部が6月に県本部と一緒に駅頭宣伝したところ、1時間で70人の署名が集まり、市民からも励まされたことに確信を持ち、機関紙に戦争法案の特集を組みました。しかし脱退者はでなかった。その後、執行委員会で反対決議もあげ、30近い保育園職場のすべてで、職場決議もあげるというすごい到達点を築きました。
- ② 東北のある自治体では、組合主催の地域学習会に、保守系町長が参加し挨拶するという共同をつくりました。
- ③ 次世代育成の観点で、「8・30」国会10万人行動に若手6人を連れて参加した単組の役員は、国会前でのコールの激しさに、連れてきてまずかったと心配していましたが、後日、しっかりした感想を寄せてくれました。「国会前デモに参加して、まず参加者の多さに圧倒されました。でも、多くの人が関心を持ち、真剣に将来のことを考えていることを知り、自分も政治や法案についてもっと学ぼうと思いました」と話し、今、職場で元気に活動しています。

しかし、それは、まだ一部の職場であり、すべての職場で行動に決起する状況にはなっていません。戦争法廃止のために、「2000万人署名」を組合員数の10倍、自治労連として150万の署名を参院選までにやろうと提起していますが、その実践は容易ではありません。

やったことがないような運動を短期間にどうつくっていくか

「2000万」署名を成功させるには、全組合員参加の運動をつくる必要があります。職場学習の強化、徹底がカギです。そして職場学習を成功させるには、学習の内容と手立ての工夫が重要です。

①戦争法廃止、憲法改悪阻止を理屈ではなく、組合員の仕事や暮らしから生まれる要求にすること

自治体労働者は、住民の皆さんの命と暮らしを守るために働きたいという思いで働いています。しかし、戦争法が具体化されれば、逆に戦争遂行に住民を動員することを仕事にせざるを得なくなります。また、憲法が変えられ、自民党改憲草案のようになれば、9条はもとより、社会保障や地方自治も破壊され、暮らしを守る施策はどんどん切り捨てられていくでしょう。

このことを問いかけ、戦争法廃止をすべての組合員の要求にしていきたいと思います。

②すべての職場での学習会開催ー手立ての問題

単組役員が確信を持って職場に入れる、気軽に足を踏み出せる学習資料の作成や学習会に向けた意思統一の場などが必要であり、地方組織と一緒に知恵を絞り工夫することです。

民主主義と地方自治を乱暴に踏みこむ辺野古新基地建設反対の取り組みとも結合し、全組合員参加の取り組みで署名を成功させ、圧倒的世論をつくり、戦争法廃止をかちとることをめざし、奮闘する決意を表明します。

<全教 壇原毅也書記次長>

50万目標に 2000万署名をなんとしてもやり遂げ、その勢いを参院選に

2016春闘で達成すべき大きな目標は、安倍政権の退陣。そのためには、戦争法廃止、立憲主義を取り戻すという「2000万署名」をなんとしてもやり遂げ、その勢いで参院選に臨むことが重要です。全教は、

50 万を目標にします。そのためには、職場ではもちろん、地域に出ること、保護者などにも広げていくことが大事だと思います。

安倍政権は、「教育再生」の名の下に、子どもたちを国の政策に従順で、イザとなれば国のためにという人間に育て上げるという狙いを隠そうともしていません。この教育改革を貫徹させてしまえば、その効果は何十年にも及ぶものです。子どもたちを縛るためにも、教員を統制することが必要になります。いわゆる教育改革は一貫して教員への管理と統制を強め、物言わぬ教員を育てようとしてきましたが、安倍政権の下で一段と強まっています。

18 歳選挙権が成立しましたが、高校生に選挙活動をさせない策動、教員には、多忙化、非正規教職員の増加、人事評価、さらに「政治的中立」を求め、物言わぬ教員づくりをすすめています。

しかし、国会前に集まる若者たちの姿を見れば、人間は権力者がどんなに強権的に振舞おうとも、その思惑を乗り越えて成長していくと思います。

この時代に居合わせたことを幸運だと思って、果たすべきことに取り組んでいきたいと思っています。

「学び」「行動」し、「共同をさらに広げよう」

とりくみ

【石川県労連】 怒りの昼デモ、ピーステント継続 「廃止署名」 県労連は、1 人 10 人目標

戦争法成立後もデモ行進を続け 11 月 11 日には、成立後 3 回目の「怒りの昼デモ」を行いました。いしかわ四高記念公園横で出発集会を行い、「戦争法即時廃止」「憲法守れ」と金沢市内をデモ行進しました。「私たちは 19 日を忘れない」という意思で毎月 19 日には金沢市内で戦争法廃止を求めるピーステントを継続して開催します。

県労連は、「戦争法廃止！統一署名」を 1 人 10 筆と設定し、必ず廃止しようと訴えています。

みんなの力で「戦争法（安保法制）」を廃止させましょう！

「戦争法廃止！憲法壊すな！」石川県民集会

日時 12 月 3 日（木）18：30～20：30

会場 金沢市文化ホール

講演 「憲法に危機」 小林 節さん

主催 「戦争法廃止！憲法改悪阻止！」をよびかける八団体

【京都憲法共同センター】 戦争法NOー山科アクション 21 日定例宣伝 外環三条の交差点を約 50 人でアピールし 2000 万署名も訴え

戦争法NOー山科アクションは、21 日定例宣伝を外環三条の交差点を約 50 人が集まり埋め尽くして、アピールしました。戦争させない・9 条壊すな！総がかり実行委員会の 2000 万統一署名も街頭で協力を訴え集めました。街頭ではリレートークも行い、新婦人や弁護士・京建労や大宅 9 条の会から、「憲法違反の戦争法廃止。戦争をしないし協力しない」決意と「子どもを 2 度と戦争に送らない」と訴えをしました。

1. 「総がかり 2000 万署名」をすすめる団体・地域作戦集会

12 月 3 日（木） 午後 7 時～ ラポール京都第 8 会議室（4 階）

※ねらわれる国民総動員、戦争法下の国民保護法制について緊急報告（山下信子弁護士）

2. 「19 の日」行動に参加しよう！

12 月 19 日（土） 17：00～ 京都市役所前演説会、17：30～デモ

憲法闘争行動日程

12月5日(土) 1205反原発・銀座大行進

集会名/KEEP CALM AND NO NUKES! 反原発★1205 銀座大行進

時間/開場 13時15分 開演 13:45~15時25分 大行進 15時15分~

会場/日比谷野外音楽堂

主催/首都圏反原発連合 協力/総がかり行動実行委員会

登壇者/吉原毅(城南信用金庫相談役) 小林節(慶應義塾大学名誉教授 弁護士) 中野晃一(上智大学教授 政治学者) 菅直人(民主党 衆議院議員 元内閣総理大臣)(予定) 吉田忠智(社会民主党党首 参議院議員) 笠井亮(日本共産党 衆議院議員) 初鹿明博(維新の党 衆議院議員) 渡辺浩一郎(生活の党と山本太郎となかまたち 元衆議院議員) 他、調整中

12月6日(日) 安保関連法の廃止を求める学生・学者・市民の共同行動

集会名/KEEP CALM AND NO WAR ★1206 銀座大行進-安保関連法の廃止を求める学生・学者・市民の共同行動

時間/開場 12:30 集会 13:00~14:30 銀座デモスタート 14:30

会場/日比谷野外音楽堂 主催/SEALDs、学者の会 協賛/総がかり行動実行委員会

協力/ママの会、T-nsSOWL、「憲法9条にノーベル平和賞を」実行委員会、立憲デモクラシーの会

12月「9の日」行動 ★全国各地で毎月とりくみましょう!

<東京都内>12月9日(水)12時~13時 新宿駅西口 主催/憲法共同センター、憲法東京共同センター

12月15日(火) 12月「毎月第3火曜日宣伝行動」 ★全国各地で毎月とりくみましょう!

憲法共同センターは、都内8カ所 (主催/総がかり行動実行委員会)

- ①新宿駅西口 12~13時 (全商連、自由法曹団、民青同盟、全国革新懇、日本共産党、日本平和委員会、生協労連)
- ②茗荷谷駅前 12~13時 (新婦人、農民連、憲法会議)
- ③巣鴨駅前 18~19時 (自治労連)
- ④虎の門交差点(郵政本社ビル寄り) 12時15分~13時 (国公労連)
- ⑤JR四ツ谷駅前 12時30分~13時 (全教)
- ⑥上野駅マルイ前 12~13時 (全労連加盟単産、ただし自治労連・国公労連・全教・年金者組合・生協労連を除く)
- ⑦御茶ノ水駅前 12時15分~13時 (民医連)
- ⑧大塚駅前 12時30分~13時 (東京地評、年金者組合)

12月19日 私たちはあきらめない! 戦争法廃止! 安倍内閣退陣! 毎月19日行動

★全国各地で毎月とりくみましょう!

・東京では、12月19日(土)14時~16時30分、北とぴあ・さくらホール(屋内集会)で行います。

集会名/「自衛隊を戦場へ送るな!」総がかり講演集会(「19の日」行動)

講演/自衛隊から見た戦争法(仮称) 元自衛官 井筒隆雄さん 主催/総がかり行動実行委員会

会場/北とぴあ・さくらホール(屋内集会)(東京都北区王子1-11-1 TEL:03-5390-1100)

最寄駅:東京メトロ南北線 王子5番出口直結・JR京浜東北線 王子北口 徒歩2分・都電荒川線 王子駅前 徒歩5分

*会場は、1300人収容です。人数に限りがありますので、入場できない場合はご了承ください。

12月19日は、夜の国会前集会はありません。

2016年1月4日 通常国会開会日行動

日時/2016年1月4日(月)12時~13時

場所/衆議院第2議員会館前 主催/総がかり行動実行委員会

1月「19日」行動 全国各地で成功させましょう！

<都内>

2016年1月19日（火）18時30分～19時30分予定 場所／**衆議院第2議員会館～参議院会館前**

主催：総がかり行動実行委員会

1月19日（火）1月「毎月第3火曜日宣伝行動」 ★全国各地でとりくみましょう！

憲法共同センターは、都内8カ所（主催／総がかり行動実行委員会）

①新宿駅西口 12～13時（全商連、自由法曹団、民青同盟、全国革新懇、日本共産党、生協労連）

②茗荷谷駅前 **※日程・時間未定**（新婦人、農民連、憲法会議）

③巢鴨駅前 **※時間未定**（自治労連）

④虎の門交差点（郵政本社ビル寄り）12時15分～13時（国公労連）

⑤JR四ツ谷駅前 12時30分～13時（全教）

⑥上野駅マルイ前 12～13時（全労連加盟単産、ただし自治労連・国公労連・全教・年金者組合・生協労連を除く）

⑦御茶ノ水駅前 12時15分～13時（民医連）

⑧JR池袋東口 12時～13時**予定**（東京地評、年金者組合）

2016年2月20日（土）憲法共同センター「憲法闘争全国交流集会（仮称）」

日時／2016年2月20日（土）10時30分～16時（予定）

会場／全国教育文化会館7F（エデュカス東京） 主催／憲法共同センター

講演／「日米ガイドラインと戦争」／森英樹・名古屋大学名誉教授

各組織のニュース、チラシなどをお送りください。

Mail：move@zenroren.gr.jp（憲法・平和グループ）